

件名	東京湾アクアライン管理事務所管内 橋梁補修設計				
----	-------------------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
1	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書P11「2-10-1交通費(腐食減肉調査)」	腐食減肉調査の積算上の基地はどちらとなりますでしょうか。	質問書B(見積対象項目に関する質問)の受付期間を超過しての提出であるため、回答いたしません。
2	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書P11「2-10-2交通費(現地踏査・設計打合せ)」	現地踏査・設計打合せの積算上の基地はどちらとなりますでしょうか。	東京都庁を想定しております。
3	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	特記仕様書P10「2-7-1」既存図面電子化	参考見積を算出するにあたり具体的な手書き図面を開示いただければより詳細な見積ができるのですが、開示していただくことは可能でしょうか(詳細図が多く含まれるため)。	質問書B(見積対象項目に関する質問)の受付期間を超過しての提出であるため、回答いたしません。
4	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-7-2 図面修正A	『図面修正は共通仕様書5-1-1-1「図面修正」に基づき、変状のある橋梁の鋼部材について「設計要領第二集(橋梁保全編)」に基づいて補修方法を選定し』との記載があります。補修方法の選定は共通仕様書5-1-1-1「図面修正」の範囲外と考えますが、落札後に新規工種として変更契約の対象としていただけますでしょうか。	特記仕様書2-7-2に記載のとおり、補修方法の選定は図面修正に含むものとしているため、契約後の変更契約は想定しておりません。そのため、入札時において、貴社にて必要な費用を計上ください。なお、補修方法の選定対象は部分塗替塗装やボルト補修、マンホール補修となっており、図面修正の内容としては補修箇所の明示程度のみを想定しております。
5	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-7-2 図面修正A	『図面修正に併せて、「土木設計数量算出要領」に基づき、数量算出も行うものとする。』との記載があります。数量算出は共通仕様書5-1-1-1「図面修正」の範囲外であり、共通仕様書5-1-1-3「数量計算」に該当すると考えますが、落札後に新規工種として変更契約の対象としていただけますでしょうか。	特記仕様書2-7-2に記載のとおり、数量算出は図面修正に含むものとしているため、契約後の変更契約は想定しておりません。そのため、入札時において、貴社にて必要な費用を計上ください。
6	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	調査業務「諸経費」	調査業務の諸経費率は、土質地質調査諸経費率を適用する考えでよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
7	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現地踏査	技術業務における「現地踏査」は、維持修繕設計の「現地踏査」に準じ、編成「技師(A)1.15人、技師(B)1.15人」、踏査日数及び回数「2日×1回」でよろしいでしょうか。異なる場合は、1式当りの歩掛についてご教示ください。	そのとおり想定しております。
8	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	工事発注用図面作成 図面修正 A	図面修正Aの歩掛のほかに、「設計計算」・「数量計算」についても計上されておりますでしょうか。計上されている場合、数量はそれぞれ19枚でよろしいでしょうか。	特記仕様書2-7-2に記載のとおり、数量計算のみ計上しております。数量は19枚となります。
9	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	工事発注用図面作成 図面修正 A	図面修正において、電子計算機使用料は計上されておりますでしょうか。	構造計算を必要とする設計ではないため電算機使用料は計上しておりません。

件名	東京湾アクアライン管理事務所管内 橋梁補修設計
----	-------------------------

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
10	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	設計打合せ	設計打合せについて、各1回当りの歩掛は下記のとおりでよろしいでしょうか。また、打合せ8回のうち中間打合せは4回との認識でよろしいでしょうか。 【当初】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【中間】主任技師：1.0人/回、技師B：1.0人/回 【最終】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【業務内容確認検査】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【完了検査】主任技師：1.0人/回、技師B：1.0人/回	設計打合せ（現地踏査を除く7回）の編成および回数は以下を想定しております。 【当初】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回 【中間】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×2回 【一部業務内容確認検査】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回 【一部完了検査】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回 【業務内容確認検査】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回 【完了検査】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回
11	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費（現地踏査・設計打合せ）	設計打合せについては、日帰りが想定され、公共交通機関を利用するものと考えてよろしいでしょうか。その際、積算上の基地は東京都庁でよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
12	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費（現地踏査・設計打合せ）	現地踏査については、日帰りが想定され、交通費のみの計上という認識でよろしいでしょうか。また、積算上の基地は東京都庁でよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
13	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費（現地踏査・設計打合せ）	現地踏査の交通費について、移動手段は公共交通機関、連絡車（ライトバン）のうち、どちらによるものと考えればよろしいでしょうか。 公共交通機関の場合は、対象としている現地の最寄り駅についてご教示ください。また、現場最寄り駅～現場まで路線バスの利用有無についてもご教示ください。 ライトバンを想定する場合は、1日当たりの運転時間・高速道路の利用区間・所要日数についてご教示ください。	連絡車（ライトバン）による移動を想定しております。1日当たりの運転時間・高速道路の利用区間・所要日数については、貴社の計画に基づきお考え下さい。
14	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	技術者単価	本業務においては、令和8年度技術者単価が適用されるものと考えてよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
15	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	技術業務直接人件費 現地踏査について	適用する歩掛は、調査等積算基準 第7編 維持関係設計等 7-3-5 現地踏査 と考えてよろしいでしょうか。異なる場合、適用する標準歩掛をご教示ください。	そのとおり想定しております。
16	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	技術業務直接人件費 設計打合せについて	適用する歩掛は、調査等積算基準 第7編 維持関係設計等 7-3-4 設計打合せ と考えてよろしいでしょうか。異なる場合、適用する標準歩掛をご教示ください。	設計打合せ（現地踏査を除く7回）の編成および回数は以下を想定しております。 【当初】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回 【中間】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×2回 【一部業務内容確認検査】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回 【一部完了検査】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回 【業務内容確認検査】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回 【完了検査】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ×1回

件名	東京湾アクアライン管理事務所管内 橋梁補修設計			
----	-------------------------	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
17	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	技術業務直接経費 交通費について	<p>① 日当・宿泊費は計上されておりますでしょうか。</p> <p>② 交通費の計上方法について、積み上げの場合、打合せにおける公共交通機関種別、始発駅、終着駅、支払い方法 (IC 優先等) 及び数量 (人・回) をご教示ください。</p> <p>③ 交通費の計上方法について、積み上げの場合、現地踏査におけるライトバンの1日当たりの運転時間、高速道路料金の有無 (有の場合、始発 IC 名と終着 IC 名) 及び数量 (台・日) をご教示ください。</p>	<p>①計上は想定しておりません。</p> <p>②貴社の計画に基づきお考え下さい。</p> <p>③貴社の計画に基づきお考え下さい。</p>
18	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	直接費の業務区分について	<p>測量業務と考え、諸経費率は測量の率にて計上と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>調査等積算基準 (令和7年度版) 1-5-1 「測量及び土質地質調査 (調査業務)」および別表-2 「土質地質調査諸経費率」によることを想定しています。</p>
19	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	直接費 腐食減肉調査	<p>① 特記仕様書に「8箇所」「調査範囲: 0.72㎡」と記載されておりますが8箇所合計の範囲が0.72㎡、という理解でよろしいでしょうか。</p> <p>② 特記仕様書に、橋梁点検車にて調査と記載がありますが、橋梁点検車に関する機械経費は計上していただけますでしょうか。</p>	<p>質問書B(見積対象項目に関する質問)の受付期間を超過しての提出であるため、回答いたしません。</p>
20	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	直接費の交通費について	<p>① 日当・宿泊費は計上されておりますでしょうか。</p> <p>② 交通費の計上方法について、積み上げの場合、打合せにおける公共交通機関種別、始発駅、終着駅、支払い方法 (IC 優先等) 及び数量 (人・回) をご教示ください。</p> <p>③ 交通費の計上方法について、積み上げの場合、現地踏査におけるライトバンの1日当たりの運転時間、高速道路料金の有無 (有の場合、始発 IC 名と終着 IC 名) 及び数量 (台・日) をご教示ください。</p>	<p>①計上は想定しておりません。</p> <p>②貴社の計画に基づきお考え下さい。</p> <p>③貴社の計画に基づきお考え下さい。</p>
21	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	腐食減肉調査	<p>・参考見積書を事前に提出させていただきましたが、いつ頃歩掛開示ありますでしょうか。</p>	<p>採用する歩掛は開示いたしません。</p>
22	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	腐食減肉調査	<p>・今後、開示がなされない場合、積算の参考としている基準をご教示いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>積算の参考としている基準は開示いたしません。</p>
23	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	腐食減肉調査	<p>・特記仕様書より、「NEXCO東日本で実施する夜間通行止め期間内に橋梁点検車にて調査する」とありますが、内訳として、橋梁点検車(作業H約6m, 積載200k)、運転手(一般)、燃料費(ガソリンレギュラー)を必要に応じ、夜間考慮したものを想定されているという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>または、橋梁点検車(作業H約6m, 積載200k)、運転手(特殊)、燃料費(軽油)を夜間考慮したものを想定されているという認識でしょうか。</p>	<p>質問書B(見積対象項目に関する質問)の受付期間を超過しての提出であるため、回答いたしません。</p>

件名	東京湾アクアライン管理事務所管内 橋梁補修設計			
----	-------------------------	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
24	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費 (腐食減肉調査)	・ 参考見積書を事前に提出させていただきましたが、いつ頃内訳等開示ありますでしょうか。	採用する歩掛は開示いたしません。
25	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費 (腐食減肉調査)	・ 今後、開示がなされない場合、移動は都庁から各対象箇所までをライトバン運転、片道1.5時間を想定し、高速料金も計上されているという認識でよろしいでしょうか。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
26	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	諸経費	・ 諸経費については、調査等積算基準(R7年度)の「1-5間接経費その他原価及び一般管理費等」における別表-1に記載がある、測量調査諸経費率を準用する認識でしょうか。それとも土質地質調査諸経費率を準用する認識でよろしいでしょうか。双方異なる場合、参考となる基準をご教示ください。	調査等積算基準 (令和7年度版) 1-5-1「測量及び土質地質調査(調査業務)」および別表-2「土質地質調査諸経費率」によることを想定しています。
27	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現地踏査	・ 「現地踏査」については、金抜設計書を確認させていただくと、数量一式で計上されておりますが、調査等積算基準(R7年度)「第7編 維持関係設計等」の「7-3-5 現地踏査」から、編成【技師A 1.15人, 技師 B 1.15人】、踏査日数及び回数【2日×1回】を計上するという認識でよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
28	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現地踏査	・ 編成【技師A 1.15人, 技師 B 1.15人】は1回あたりの編成として考え、今回の一式計上は、2日計上する(編成【技師A 2.30人, 技師 B 2.30人】)という認識でよろしいでしょうか。もしくは、あくまで編成は【技師A 1.15人, 技師 B 1.15人】を一式として計上されるのでしょうか。	編成【技師A 1.15人, 技師 B 1.15人】は1回あたりの編成として考え、今回の一式計上は、2日計上する(編成【技師A 2.30人, 技師 B 2.30人】)という認識でお考えください。
29	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	維持修繕設計支承	・ 特記仕様書を確認させていただくと、適用区分において「基本となる設計」になることから、調査等積算基準(R7年度)「第7編 維持関係設計等」の「7-3-3 直接人件費」(3)の(i)より、基本となる設計(通減前の直接人件費が最も多いもの)であり、補正率 (b) =1.00 を適用するという認識でよろしいでしょうか。また、上記以外の補正はないという認識でよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
30	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	維持修繕設計鋼桁補修	・ 参考見積書を事前に提出させていただきましたが、いつ頃歩掛開示ありますでしょうか。	採用する歩掛は開示いたしません。

件名 東京湾アクアライン管理事務所管内 橋梁補修設計					
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
31	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	維持修繕設計施工計画	・特記仕様書を確認させていただくと、表において「橋梁耐震補強設計を準用」となることから、調査等積算基準(R7年度)「8. 橋梁耐震補強設計」の「2-2-5 施工計画」を適用するという認識でよろしいでしょうか。その場合、「地形条件」は山地部、「計画の複雑化」は単純という認識でよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
32	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	工事発注用図面作成既存図面電子化	・参考見積書を事前に提出させていただきましたが、いつ頃歩掛開示ありますでしょうか。	採用する歩掛は開示いたしません。
33	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	工事発注用図面作成図面修正 A	・調査等積算基準(R7年度)「5-11 工事発注用図面作成」の「5-11-2」の図面修正Aを準用するとし、比較的簡易な図面並びに比較的複雑な図面を特記仕様書に記載がある「坂戸市場高架橋」「神納橋」「神納高架橋」の枚数分、計上するという認識でよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
34	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	設計協議図面作成	・「設計協議図面作成」については、調査等積算基準(R7年度)「第5編 設計」の「5-5-4 詳細図作成等」より、「設計協議説明図作成」(普通)にかかる歩掛(技師B換算)を計上するという認識でよろしいでしょうか。	そのとおり想定しております。
35	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	設計打合せ	・「設計打合せ」につきまして、下記編成との認識でよろしいでしょうか。 1【当初打合せ(技師A:1.0、技師B:1.0)】 2【中間打合せ(技師A:1.0、技師B:1.0)】 3【中間打合せ(技師A:1.0、技師B:1.0)】 4【中間打合せ(技師A:1.0、技師B:1.0)】 5【施工計画確認(技師A:1.0、技師B:1.0)】 6【設計成果(工事目的物代価表及び積算数量表等)に基づく積算方針(条件設定)の確認(技師A:1.0、技師B:1.0)】 7【業務内容確認検査(技師A:1.0、技師B:1.0)】 8【完了検査(技師A:1.0、技師B:1.0)】	設計打合せ(現地踏査を除く7回)の編成および回数は以下を想定しております。 【当初】技師A:1.0人/回、技師B:1.0人/回 ×1回 【中間】技師A:1.0人/回、技師B:1.0人/回 ×2回 【一部業務内容確認検査】技師A:1.0人/回、技師B:1.0人/回 ×1回 【一部完了検査】技師A:1.0人/回、技師B:1.0人/回 ×1回 【業務内容確認検査】技師A:1.0人/回、技師B:1.0人/回 ×1回 【完了検査】技師A:1.0人/回、技師B:1.0人/回 ×1回
36	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費(現地踏査・設計打合せ)	・「交通費(現地踏査・設計打合せ)」の現地踏査にかかる交通費につきまして、利用交通手段は連絡車(ライトバン運転)を想定し、東京都庁から現地(坂戸市場高架橋、神納橋、神納高架橋、金谷第2高架橋Bランプ橋、大帷子高架橋)までを計上するという認識でよろしいでしょうか。その場合、2日間で計上し、宿泊は計上されているという認識でよろしいでしょうか。	移動手段は連絡車(ライトバン)を想定しておりますが、移動距離や計上日数については貴社の計画に基づきお考え下さい。なお、宿泊は想定していません。

件名	東京湾アクアライン管理事務所管内 橋梁補修設計
----	-------------------------

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
37	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費 (現地踏査・設計打合せ)	<p>・「交通費 (現地踏査・設計打合せ)」の設計打合せにかかる交通費につきまして、利用交通手段は公共交通機関を想定し、東京都庁から東日本高速道路株式会社東京湾アクアライン管理事務所までを電車で想定されているでしょうか。それとも高速バスを想定されておりますでしょうか。</p> <p>また、打合せ回数8回分(16人/往復分)を想定されているという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>利用する公共交通機関及び計上数量については、貴社の計画に基づきお考え下さい。</p> <p>なお、特記仕様書2-9に記載のとおり、完了検査はWEB方式にて行うこととしております。</p>